

No	事業名	事業内容	活動指標 (計画策定時)	H30年度 (1年目) H30実績	R1年度 (2年目) R1実績	R2年度 (3年目) R2見込み	R4計画 (5年目)	活動指標 (中間見直し後)	R3計画 (4年目)	R4計画 (5年目)	R5計画	所管課
5	介護サービス事業者の指導監督	介護サービス提供が、真に要介護者の自立支援に寄与しているか、目的を達成しているか、事業者による不正、不適切なサービス提供がないかなど、介護サービスの質の確保、向上及び保険給付の適正化を図る観点から、介護サービス事業者に対する指導監督を実施します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
6	介護相談員派遣等事業	施設・居系サービス提供事業(施設)に第三者である介護相談員を派遣し、利用者のサービスに関する不安・不満等を解消し、苦情の未然防止、利用者への求めに応じた提案などを行い、利用者の立場に立ったサービスの質の向上を図ります。	実施に対する事業所のアンケート結果(効果があるとの回答割合)	70%以上 77%	70%以上 72.80%	70%以上 派遣中止	70%以上	実施に対する事業所のアンケート結果(効果があるとの回答割合)	70%以上	70%以上	70%以上	介護保険課
7	介護保険制度等の情報発信	市民に介護保険制度を伝えるため、パンフレットやホームページ、市政出前講座などを実施します。また、介護サービス事業者に対しては、事業者団体との連携やメール配信システムの活用などにより、迅速・的確な情報提供を図ります。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
8	職域へのPR事業	働く世代や高齢者になっても働く人へ、介護保険制度やサービスの利用方法などを周知します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
9	介護サービス情報の公表	介護サービス利用者が客観的な情報をもとに、介護サービス事業所を主体的に選択できるようにすることを目的としています。より地域に密着した情報提供の充実に努めます。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
10	介護サービス評価事業	市が事業者団体と協力して作成した評価基準により、施設や事業所の従事者が自らのサービスの向上に取り組むものです。今後は、介護サービス情報の公表の取組と合わせて事業内容も併せて再構築します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
11	低所得者の負担軽減 ア 市独自の利用料軽減 (1居宅サービス利用促進事業) イ 社会福祉法人により提供されるサービス利用料の軽減 ウ 補足給付 (特定入所者介護サービス費) エ 市独自の保険料軽減	低所得で特に生計を維持することが困難な方を対象に利用者負担額の一部を助成します。 イ 低所得で特に利用料の負担が困難な方や生活保護を受給している方を対象に、社会福祉法人が介護サービスの利用者負担額を軽減します。 ウ 施設サービスや短期入所サービスの食費・居住費について、所得に応じた負担限度額を設け、その額を超える利用者負担額を施設が軽減した場合、当該施設に対して介護給付費から特定入所者介護サービス費を支給します。 エ 災害や失業、または生活が著しく困難している等、介護保険料の納付が困難な事情がある被保険者については、申請により保険料を減免します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
12	その他利用料・保険料の軽減・減免 ア 高額介護サービス費の支給 イ 高額医療療養費 ウ 災害等による利用料・保険料の減免	同一世帯における自己負担額の月間合計額が、世帯の所得や課税状況に応じて国で定められた上限額を超えた場合、当該合計額と上限額との差額を支給します。 イ 医療保険と介護保険の自己負担額の年間(8月から翌年7月)合計額が、世帯の所得や課税状況に応じて国で定められた上限額を超えた場合、当該合計額と上限額との差額を支給します。 ウ 災害により住宅等の財産が著しい損害を受けた場合や収入が著しく減少した場合、その程度が基準を満たす場合、申請に基づき利用料や保険料を軽減します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
13	山間地域への事業者参入促進 (山間地域介護報酬加算補助金)	介護サービスの参入が困難な山間地域に居住する要介護者等のサービスを確保するため、対象地域において訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護を提供した事業者に補助金を交付します。	各事業の実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	事業の実施	実施	実施	実施	介護保険課
14	【新規】 介護認定審査会のオンライン開催	ポストコロナ時代に向けて、介護認定審査会の一部をオンラインによって開催し、感染防止及び利便性の向上を図ることで、円滑な要介護認定に努めます。	—	—	—	—	—	事業の実施	試行	—	実施	介護保険課

## 2 日常生活圏域別地域データ

### (1) 人口等推移

令和2年3月末現在

区	日常生活圏域名	人口			世帯数			65歳以上人口(人)			高齢化率(%)			75歳以上人口(人)			後期高齢化率(%)		
		H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2
葵	城西	19,825	19,670	19,656	9,833	9,859	10,042	6,421	6,407	6,449	32.4	32.6	32.8	3,411	3,456	3,475	17.2	17.6	17.7
	安西番町	18,644	18,415	18,379	8,787	8,767	8,864	6,171	6,164	6,160	33.1	33.5	33.5	3,296	3,338	3,386	17.7	18.1	18.4
	城東	23,508	23,672	23,711	11,073	11,196	11,313	6,540	6,603	6,628	27.8	27.9	28.0	3,523	3,591	3,657	15.0	15.2	15.4
	伝馬町横内	21,653	21,609	21,581	10,332	10,372	10,464	6,385	6,408	6,395	29.5	29.7	29.6	3,451	3,481	3,489	15.9	16.1	16.2
	城北	37,491	37,282	36,862	16,428	16,497	16,513	10,801	10,948	11,005	28.8	29.4	29.9	5,417	5,633	5,740	14.4	15.1	15.6
	千代田	30,299	30,175	30,169	13,600	13,699	13,912	7,790	7,879	7,944	25.7	26.1	26.3	4,025	4,168	4,219	13.3	13.8	14.0
	長尾川	28,084	28,150	28,127	12,228	12,402	12,533	7,740	7,805	7,876	27.6	27.7	28.0	3,616	3,777	3,974	12.9	13.4	14.1
	美和	11,775	11,596	11,341	5,203	5,193	5,126	4,622	4,664	4,652	39.3	40.2	41.0	2,257	2,364	2,418	19.2	20.4	21.3
	賤機	29,893	29,835	29,698	12,833	12,951	13,037	8,359	8,481	8,547	28.0	28.4	28.8	4,296	4,452	4,566	14.4	14.9	15.4
	安倍	5,744	5,591	5,450	2,400	2,369	2,373	2,414	2,439	2,441	42.0	43.6	44.8	1,353	1,369	1,377	23.6	24.5	25.3
	服織	25,055	24,904	24,859	10,614	10,712	10,855	7,583	7,708	7,762	30.3	31.0	31.2	3,618	3,853	3,990	14.4	15.5	16.1
	藁科	4,239	4,121	4,023	1,885	1,871	1,859	1,962	1,960	1,988	46.3	47.6	49.4	1,138	1,133	1,143	26.8	27.5	28.4
	井川	479	455	435	292	286	284	282	304	288	58.9	66.8	66.2	199	216	207	41.5	47.5	47.6
駿河	小鹿豊田	44,712	44,850	44,885	21,206	21,454	21,713	10,145	10,266	10,365	22.7	22.9	23.1	5,077	5,231	5,390	11.4	11.7	12.0
	八幡山	19,169	19,075	19,085	9,473	9,484	9,537	5,646	5,671	5,682	29.5	29.7	29.8	2,974	3,038	3,081	15.5	15.9	16.1
	大谷久能	9,594	9,432	9,409	4,469	4,380	4,429	2,765	2,771	2,794	28.8	29.4	29.7	1,360	1,398	1,429	14.2	14.8	15.2
	大里中島	30,496	30,425	30,381	13,822	13,962	14,147	7,978	8,114	8,146	26.2	26.7	26.8	3,927	4,082	4,181	12.9	13.4	13.8
	大里高松	40,578	40,413	40,349	18,662	18,806	19,019	9,930	10,056	10,180	24.5	24.9	25.2	5,109	5,207	5,324	12.6	12.9	13.2
	長田	40,527	40,388	40,205	17,547	17,767	17,981	11,389	11,512	11,616	28.1	28.5	28.9	5,426	5,718	5,909	13.4	14.2	14.7
	丸子	23,534	23,395	23,137	10,095	10,232	10,293	7,291	7,368	7,359	31.0	31.5	31.8	3,728	3,917	3,994	15.8	16.7	17.3
清水	港北	25,535	25,381	25,218	11,360	11,421	11,518	8,087	8,115	8,108	31.7	32.0	32.2	4,213	4,279	4,345	16.5	16.9	17.2
	興津川	17,942	17,714	17,544	7,366	7,372	7,414	5,866	5,950	5,970	32.7	33.6	34.0	2,881	2,919	2,958	16.1	16.5	16.9
	両河内	2,947	2,864	2,780	1,220	1,204	1,216	1,207	1,207	1,190	41.0	42.1	42.8	630	643	633	21.4	22.5	22.8
	港南	25,909	25,381	25,173	11,779	11,707	11,817	8,597	8,608	8,632	33.2	33.9	34.3	4,596	4,720	4,766	17.7	18.6	18.9
	岡船越	25,264	25,078	25,036	10,999	11,037	11,121	7,607	7,609	7,593	30.1	30.3	30.3	3,944	4,052	4,175	15.6	16.2	16.7
	高部	17,742	17,542	17,405	7,401	7,431	7,502	5,254	5,344	5,342	29.6	30.5	30.7	2,436	2,588	2,688	13.7	14.8	15.4
	飯田庵原	35,683	35,386	35,128	14,560	14,664	14,746	11,000	11,063	11,098	30.8	31.3	31.6	5,279	5,566	5,741	14.8	15.7	16.3
	松原	32,165	31,833	31,575	14,786	14,810	14,897	11,083	11,140	11,157	34.5	35.0	35.3	5,641	5,856	5,932	17.5	18.4	18.8
	有度	35,998	36,114	35,989	16,007	16,271	16,449	10,064	10,163	10,169	28.0	28.1	28.3	5,163	5,427	5,516	14.3	15.0	15.3
	蒲原由比	19,569	19,200	18,777	7,817	7,795	7,758	6,873	6,861	6,827	35.1	35.7	36.4	3,514	3,602	3,633	18.0	18.8	19.3
計	704,043	699,946	696,367	314,077	315,971	318,732	207,852	209,588	210,363	—	—	—	105,498	109,074	111,336	—	—	—	

(2) 保健福祉センターと認定者、認知症高齢者数等

令和2年3月末現在

区	日常生活圏域名	主な対象区域	保健福祉センター	認定者数(人)			認定率(%)			認知症高齢者数(人) <自立度Ⅱ以上>			認知症高齢者数(人) <認定者に占める割合>		
				H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2	H30	H31	R2
葵	城西	駒形、新通、田町	城東	—	1,256	1,292	—	19.6	20.0	—	870	893	—	69.3	69.1
	安西番町	安西、番町	城東	—	1,294	1,305	—	21.0	21.2	—	841	892	—	65.0	68.4
	城東	葵、安東	城東	—	1,365	1,400	—	20.7	21.1	—	808	854	—	59.2	61.0
	伝馬町横内	伝馬町、横内	城東	—	1,353	1,374	—	21.1	21.5	—	814	870	—	60.2	63.3
	城北	麻機、竜南、城北	東部	—	2,008	2,031	—	18.3	18.5	—	1,209	1,247	—	60.2	61.4
	千代田	千代田、千代田東	東部	—	1,430	1,442	—	18.1	18.2	—	911	951	—	63.7	66.0
	長尾川	北沼上、西奈、西奈南	東部	—	1,179	1,216	—	15.1	15.4	—	718	758	—	60.9	62.3
	美和	足久保、美和、安倍口	北部	—	794	837	—	17.0	18.0	—	497	543	—	62.6	64.9
	賤機	井宮、井宮北、賤機南	北部	—	1,504	1,559	—	17.7	18.2	—	983	1,033	—	65.4	66.3
	安倍	梅ヶ島、大河内、玉川、松野、賤機北、賤機中	北部	—	478	490	—	19.6	20.1	—	314	333	—	65.7	68.0
	服織	服織、服織西、南藁科	藁科	1,137	1,202	1,211	15.0	15.6	15.6	747	809	846	65.7	67.3	69.9
	藁科	中藁科、清沢、大川	藁科	463	455	443	23.6	23.2	22.3	291	315	329	62.9	69.2	74.3
井川	井川	北部	54	67	63	19.1	22.0	21.9	32	46	34	59.3	68.7	54.0	
駿河	小鹿豊田	東源台、東豊田、西豊田	南部	1,760	1,900	1,913	17.3	18.5	18.5	1,055	1,210	1,231	59.9	63.7	64.3
	八幡山	森下、富士見	南部	1,037	1,074	1,095	18.4	18.9	19.3	652	708	701	62.9	65.9	64.0
	大谷久能	大谷、久能	南部	501	503	498	18.1	18.2	17.8	360	336	350	71.9	66.8	70.3
	大里中島	大里西、中島	大里	1,449	1,429	1,471	18.2	17.6	18.1	923	947	954	63.7	66.3	64.9
	大里高松	中田、大里東、宮竹、南部、富士見の一部	大里	1,813	1,929	1,950	18.3	19.2	19.2	1,104	1,289	1,306	60.9	66.8	67.0
	長田	長田東、長田南、川原	長田	1,753	1,932	1,974	15.4	16.8	17.0	1,024	1,243	1,303	58.4	64.3	66.0
	丸子	長田北、長田西	長田	1,183	1,275	1,299	16.2	17.3	17.7	712	870	893	60.2	68.2	68.7
清水	港北	辻、江尻、袖師	清水	1,453	1,501	1,553	18.0	18.5	19.2	907	977	1,030	62.4	65.1	66.3
	興津川	興津、小島	清水	1,021	1,037	1,057	17.4	17.4	17.7	677	716	747	66.3	69.0	70.7
	両河内	両河内	清水	243	255	264	20.1	21.1	22.2	173	189	189	71.2	74.1	71.6
	港南	入江、浜田、清水	清水	—	1,756	1,856	—	20.4	21.5	—	1,092	1,187	—	62.2	64.0
	岡船越	岡、船越	清水	—	1,362	1,356	—	17.9	17.9	—	827	875	—	60.7	64.5
	高部	高部	清水	862	1,001	995	16.4	18.7	18.6	528	643	660	61.3	64.2	66.3
	飯田庵原	飯田、庵原	清水	1,723	1,784	1,827	15.7	16.1	16.5	1,049	1,141	1,219	60.9	64.0	66.7
	松原	不二見、駒越、折戸、三保	清水	1,937	2,076	2,134	17.5	18.6	19.1	1,232	1,344	1,380	63.6	64.7	64.7
	有度	有度	清水	1,768	1,846	1,879	17.6	18.2	18.5	1,104	1,151	1,225	62.4	62.4	65.2
	蒲原由比	蒲原、由比	清水	1,291	1,314	1,313	18.8	19.2	19.2	787	850	881	61.0	64.7	67.1
計				21,448	38,359	39,097	—	—	—	13,357	24,668	25,714	—	—	—

(3) 地域資源

令和2年4月1日現在

区	日常生活圏域名	自治会町内会	民児協	地区社協	交番・駐在所	生涯学習施設	病院	医科診療所	歯科診療所	住民主体の支え合い活動(※1)				
										居場所	S型デイ	生活支援	移動支援	その他
葵	城西	56	2	3	3	1	0	15	13	4	7	0	0	1
	安西番町	42	2	3	1	0	1	17	11	2	3	0	0	2
	城東	61	2	2	4	1	2	53	42	12	5	0	0	0
	伝馬町横内	33	2	1	2	0	3	41	27	2	8	0	0	0
	城北	34	3	3	2	0	4	32	20	4	14	3	1	1
	千代田	28	2	2	2	1	1	22	14	5	5	0	0	0
	長尾川	31	2	2	1	1	1	11	8	1	6	0	0	0
	美和	21	1	3	1	1	0	9	3	7	5	0	1	1
	賤機	19	2	3	2	1	1	15	10	1	6	0	0	0
	安倍	50	1	6	3	3	0	4	0	2	6	0	0	0
	服織	20	1	3	2	1	1	13	4	2	7	15	0	0
	藁科	28	2	3	3	2	2	3	2	0	10	0	1	1
	井川	16	1	1	1	2	0	1	0	0	2	0	0	0
駿河	小鹿豊田	45	3	3	3	1	2	41	21	4	12	0	0	1
	八幡山	28	2	2	2	0	0	24	14	2	9	2	0	0
	大谷久能	15	1	2	1	0	1	5	1	4	3	0	1	1
	大里中島	22	2	2	2	1	0	19	10	9	7	1	0	0
	大里高松	40	3	4	2	1	0	37	26	7	12	0	0	1
	長田	27	3	3	2	0	1	22	13	3	11	0	0	0
	丸子	51	2	2	1	1	0	11	10	4	9	1	1	1
清水	港北	35	3	3	2	3	0	15	17	3	11	0	1	2
	興津川	14	2	2	3	2	0	10	8	0	15	0	0	0
	両河内	13	1	1	1	1	0	3	0	0	6	0	0	0
	港南	50	3	3	3	3	1	27	18	3	14	0	0	0
	岡船越	25	2	2	1	2	1	22	13	2	10	2	0	1
	高部	18	1	1	1	1	0	12	7	5	9	0	0	0
	飯田庵原	29	2	2	1	2	2	11	6	11	21	0	1	1
	松原	44	4	4	3	4	3	21	7	5	19	1	2	2
	有度	32	2	1	2	1	0	28	16	0	9	0	0	1
	蒲原由比	30	2	2	2	2	0	10	9	2	17	2	0	0
計	957	61	74	59	39	27	554	350	106	278	27	9	17	

※1：S型デイサービス以外は、生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）により把握した活動数（令和2年3月31日現在）  
 ※2：生活支援ハウス含む



令和2年4月1日現在

区	日常生活圏域名	特別養護老人ホーム	老人(在宅)介護支援センター	有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	軽費老人ホーム	高齢者生活福祉センター(※2)	老人福祉センター	養護老人ホーム	介護老人保健施設	世代間交流センター	
葵	城西	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
	安西番町	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	
	城東	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	
	伝馬町横内	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	
	城北	1	0	4	0	1	0	0	0	2	0	
	千代田	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0	
	長尾川	1	0	2	1	1	0	1	0	1	0	
	美和	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
	賤機	1	0	5	1	0	0	1	0	2	0	
	安倍	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	服織	4	0	4	0	0	0	0	1	1	0	
	藁科	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
	井川	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
駿河	小鹿豊田	3	0	1	2	1	0	1	0	1	0	
	八幡山	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	大谷久能	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
	大里中島	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	
	大里高松	1	1	3	2	0	0	0	0	1	0	
	長田	1	0	5	4	0	0	1	0	1	0	
	丸子	2	0	5	2	0	0	0	0	1	0	
清水	港北	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	
	興津川	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	両河内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	港南	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	
	岡船越	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	
	高部	2	0	4	2	0	0	0	0	1	0	
	飯田庵原	4	1	0	2	1	0	0	0	4	1	
	松原	3	0	4	0	0	0	1	1	2	1	
	有度	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	
	蒲原由比	2	1	1	0	0	0	1	0	0	1	
計		39	4	61	30	7	3	8	2	24	3	

## (4) 地域密着型サービス事業所数

令和3年3月末見込み

区	日常生活圏域名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	地域密着型通所介護
葵	城西	0	0	1	0	0	2	1	0	5
	安西番町	0	0	1	0	2	3	0	0	3
	城東	0	0	1	0	0	2	0	0	7
	伝馬町横内	0	0	1	1	1	5	0	0	4
	城北	0	0	1	1	1	6	0	0	8
	千代田	1	1	2	2	0	6	0	0	8
	長尾川	0	0	0	2	0	4	0	0	3
	美和	0	0	2	0	0	1	0	1	0
	賤機	0	0	1	4	0	7	0	0	2
	安倍	0	0	0	1	0	1	0	1	2
	服織	0	0	0	2	0	3	1	0	3
	藁科	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駿河	小鹿豊田	1	0	2	3	1	6	0	0	10
	八幡山	0	0	1	1	0	3	0	0	1
	大谷久能	0	0	1	1	0	3	0	0	0
	大里中島	0	0	2	0	0	5	0	0	2
	大里高松	0	0	0	4	0	8	1	0	9
	長田	0	0	1	2	3	5	0	0	4
	丸子	0	0	2	3	0	3	1	1	5
清水	港北	0	0	0	1	1	4	1	0	7
	興津川	0	0	0	1	0	4	0	0	0
	両河内	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	港南	0	0	0	0	1	2	1	0	5
	岡船越	0	0	2	3	2	7	0	0	4
	高部	0	0	0	1	0	6	0	0	3
	飯田庵原	0	0	1	2	1	5	0	0	4
	松原	0	0	1	2	0	5	0	0	9
	有度	1	0	1	0	1	7	0	0	3
	蒲原由比	0	0	0	0	0	3	0	0	5
計		3	1	24	37	14	118	6	3	121

(5) 地域の課題

区	日常生活圏域名	課題
葵	城西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合住宅等で独居高齢者・高齢者世帯が多く孤立につながりやすいため、地域におけるつながりや相談機能を継続的に強化していくことが必要である。</li> <li>・認知症に係る相談が増えており、虐待・権利擁護の視点を必要とする対応が多くなっている。</li> <li>・問題が顕在化してからの対応が多く、効果的な情報提供や周知、地縁組織や専門機関等との連携強化を含めアプローチの方法を検討することが必要である。</li> </ul>
	安西番町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が歩いて出かける居場所が少ないため、公民館活用による居場所づくり等の取組推進が課題である。また、居場所等の地域資源に偏りがあり、情報の把握を進める必要がある。</li> <li>・高齢化率が高く、独居高齢者、高齢者世帯が多くなっている。認知症や認知症を含めた複合的課題を抱えた相談が増加傾向にある。</li> <li>・介護に限らず医療（開業医、薬剤師、理学療法士等）や障害や法律の関係機関等、相談内容に応じた支援のつなぎ先との連携を強化していく必要がある。</li> </ul>
	城東	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションやアパートの多い地域で住民の入れ替わりが多い。また、利便性を考えて高齢になってから転入してくる住民も多く、地縁的なつながりが希薄な高齢者が地域になじめないまま孤立する状況があり課題となっている。</li> <li>・精神や知的な障害を持った方が高齢者となり、問題が顕在化してから突然相談にくる事例が増えており、早期の発見、把握が課題となっている。</li> <li>・S型デイサービスやサロン等の地域活動は活発に行われているが、自力で会場まで行けない高齢者、介護認定を受けた高齢者が気軽に参加できる高齢者の居場所等がなく課題となっている。</li> </ul>
	伝馬町横内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯についてキーパーソンになる親族等が県外にあり、親族間の連絡を電話やメールで行うため、相談連絡があるときには重度化しているケースが見られる。</li> <li>・地域によっては買い物や通院等の利便性は高い反面、地区社会福祉協議会が未設置の地区が含まれ元気な高齢者の集まる居場所が少なく、地域住民同士の関わりが希薄となっていることが課題である。</li> <li>・交通の便が悪く買い物する店舗まで距離があり、高齢者が買い物難民となる危険性が高い地域があり、支え合いの体制を検討する必要がある。</li> </ul>
	城北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型団地については高齢化率が高く、住民同士のつながりも希薄なため困難ケース化しやすいことが課題となっている。</li> <li>・地域によって地縁組織等が連携し、住民主体の生活支援や見守り活動が実施されている。今後も継続的な活動となるよう、支援を行うことが重要である。</li> <li>・高齢者虐待の件数が増加傾向にあるため、ケアマネ、民生委員、サービス事業所など早期発見が見込まれる方への気づきや通報に関する具体的な研修を実施し、高齢者虐待の予防を図ることが重要である。</li> </ul>
	千代田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団地内の高齢者が増え、独居高齢者、老老介護、8050問題、認知症など複合的な課題を抱えた支援困難ケースが増加傾向にある。</li> <li>・地域と関わりのない高齢者が消費者被害等に遭うケースが増加傾向にあり、地域の通いの場へ出てこない住民等に対する啓発が課題である。</li> <li>・旧来の世帯は高齢者が多いため、適切な支援へと結びつきのに時間を要する。また、新興住宅地が広がる地区では若年層が多く、住民の自主活動が少ないことが課題となっている。北東エリアは、店舗、医療機関が少なく、買い物、通院に支障がある。</li> <li>・独居高齢者、高齢者世帯以外の同居世帯の割合は比較的高いが、地域や他に協力を求めず、閉塞的な環境で介護することも多く、介護負担が増大する世帯が潜在している。</li> </ul>

区	日常生活圏域名	課題
葵	長尾川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロンは地域住民により活発に活動がなされているが、その他の住民同士での助け合い活動は少なく、住民主体の地域づくりをどう支援していくのが課題となっている。</li> <li>・介護予防の観点から口腔ケアが重要なテーマとなるが、研修会等を開催して地域の歯科医師と連携を深めるとともに、地域に啓発していくことが重要である。</li> <li>・ケアマネや医療機関との連携について、各種研修や意見交換会に参加がない事業所とのネットワーク構築やより充実した研修、意見交換を行うためのテーマ設定と開催方法が課題となっている。</li> </ul>
	美和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に関する問題について家族内で解決しようとする傾向が強く、個別訪問を続けた結果、相談に結びつくケースがあり、早期発見・把握のためのアプローチが重要である。</li> <li>・団地では相談件数が多く、高齢化率も50%を超えるなど独居、経済苦、精神疾患等複雑な問題が絡んだ困難ケースになりやすい状況にある。</li> <li>・地域によっては関係者からの相談が多く、地域の状況を把握しやすい状況にあるが、高齢者の集まる場所が少ないことが課題となっている。</li> </ul>
	賤機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内を通る主要道路に沿って住宅地が形成され商業施設等もあり利便性は良いが、独居高齢者及び高齢者世帯が増加しており、高齢者の困りごとやニーズ把握を行うことが重要である。</li> <li>・認知症高齢者、精神疾患の家族が高齢者を介護する等のケースが多く存在しており、他機関との連携により解決を図ることが重要である。</li> <li>・地域包括支援センターの周知が個々の高齢者には行き渡っておらず、地域包括支援センターを知らない、必要と感じていない隠れたケースが存在しており、より強い地域とのつながり及び多職種での連携を目指し取り組むことが重要である。</li> </ul>
	安倍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居高齢者や高齢者世帯が多く、支援が必要になった場合にフォーマルサービスを受けにくい環境にあることから、家族やその地域の支援が重要である。隣近所の横のつながりは強いが、住民同士が高齢化していることも今後の検討課題となっている。</li> <li>・離れて暮らす家族が訪問に時間を要すことから支援に支障が生じることもあり、日常的な見守り等が重要である。</li> <li>・山間地全域に共通して、バスの運行本数が少ないことや今後バスが地区によって路線廃止となる恐れもあることから、車の運転ができなくなった時の交通手段、買い物や病院受診、災害時の対応が課題となっている。</li> </ul>
	服織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山間地へつながる農村部と新興住宅地が混在している地域で、国道沿いは生活の利便性が高いが、国道から離れると交通の便が悪く、高齢者の外出も不便である。</li> <li>・住宅地では「身内がない・身内が遠い・身内の協力が無い」といった相談も増え、孤独死が発生する等、地域での見守り体制の構築が課題となっている。</li> <li>・高齢者が活動する場所として、居場所等が盛んなところもあれば参加者が減少していくところもあり、地域差が生じている。</li> </ul>
	薬科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物や通院、農作業には車が欠かせない地域であるため、高齢になっても車の運転をする高齢者が多い。運転できなくなった場合の家族や地域の支援、地域のニーズに合わせた移動・買い物の支援が課題である。</li> <li>・高齢者の体調悪化や骨折後の生活についての相談が寄せられているため、介護予防の啓発とこれから介護する世代に向けての周知活動が必要である。</li> <li>・居場所等の集まりに参加していない高齢者について、困りごとの早期発見・早期対応が課題となっている。</li> </ul>

区	日常生活圏域名	課題
葵	井川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率が非常に高く、在宅生活を支える社会資源が少ないため、要介護度が高い高齢者については、在宅生活が困難。</li> <li>・認知症が原因と思われる事件や消費者被害、独居高齢者の孤立死等が発生しており、関係機関との連携をさらに強化していく必要がある。</li> <li>・今後、高齢者となる50代の方々に、生活習慣病や低栄養状態がみられるため、資源が限られている地域だからこそ生活習慣病予防や介護予防への取組を若年齢化していく必要がある。</li> </ul>
駿河	小鹿豊田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで自立していた男性高齢者が経済的困窮に陥り介入するケースが増えており、地域との関係が希薄な場合が多いため、早期発見等の対応が課題となっている。</li> <li>・独居、身寄りなし、認知症、精神障害等の複数の問題を抱える高齢者が増加している。また、高齢者と同居する家族が精神障害、未就労等の問題を抱えているケースも増加しており課題となっている。</li> <li>・地域で孤立する高齢者や認知症高齢者が増加しており、専門機関だけでなく、地域で高齢者を支える体制整備が重要である。</li> </ul>
	八幡山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団地内では生活支援、居場所の取組が確立されており、介護保険サービスによらないインフォーマルサービスの活用がなされていることから、こうした活動を支援していくことが重要である。</li> <li>・支援の必要な高齢者のみではなく、全世代で社会的弱者になり得る住民の見守り体制を構築することが重要である。</li> <li>・相談や援助に関するフローチャート又は地域住民に相談先がわかりやすいケアパスを作成する等、相談内容に応じた適切な対応が重要である。</li> </ul>
	大谷久能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高台の地区は坂道が多く、海岸に沿った地区は横に長い地域で交通の便が悪く、高齢者の外出の負担となるケースがある。買い物支援や居場所づくり等の取組を継続的に支援していくことが重要である。</li> <li>・しそ〜かでん伝体操自主グループ等の通いの場については、引き続き居場所づくりと合わせ、空白地域での立ち上げを検討することが重要である。</li> <li>・認知症に関する個別ケースを通じて地域ケア会議を開催するなど、認知症をオープンにして支え合うことができる地域を目指していくことが重要である。</li> </ul>
	大里中島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合的な問題を抱えたケースが増加しており、高齢者のみならず40～60歳代への地域包括支援センター及び地域包括ケアシステムの広報、啓発活動が必要となっている。</li> <li>・複数の幹線道路が縦横に走っており、外出のしにくさから移動や買い物支援についての取組が必要となっている。</li> <li>・認知症や精神障害のある独居高齢者や精神疾患等を持つ子供と同居の高齢者等の相談が増加しているため、関係機関、専門職との密な協働体制が重要となっている。</li> </ul>
	大里高松	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域によってはS型デイサービス等通いの場が活発に実施されているが、高齢者が自力で通うことができない等の要因から更なる通いの場の新設が求められている。</li> <li>・地域のつながりが強い地区もあるが、そのつながりに入ることのできない高齢者や独居、高齢者世帯、認知症等の高齢者から相談がある。</li> <li>・経済的な理由により必要な医療やサービスに繋がらないケースが多いため、諸制度の活用や関係機関と連携し早期の介入を図ることが重要である。</li> </ul>

区	日常生活圏域名	課題
駿河	長田	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合住宅が複数あり、複合的な問題を抱えた相談や権利擁護についての相談が多くなっており、関係機関との連携が重要である。</li> <li>8050世帯の相談件数も増加傾向にあるため、障害支援機関等と連携して支援を行う必要がある。</li> <li>生活支援の取組や男性の居場所づくりといった住民主体の活動について、継続的に支援を行っていくことが重要である。</li> </ul>
	丸子	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい住宅が増えている地域では、地域のリーダー的存在の方が何役も兼務しているため、新たな担い手の発掘が必要であるとともに多世代間の関係を構築し互助を高めていく必要がある。</li> <li>自治活動や地域での支え合い活動が盛んに行われている地域では、後継者不足や新たな担い手の確保が課題となっている。</li> <li>高齢者世代と同居する子供や孫にも支援が必要なケースが増えてきており、高齢者だけでなく世帯全体の支援を行うため、関係機関との連携を強化することが重要である。</li> </ul>
清水	港北	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症を持つ独居高齢者や高齢者世帯の相談、障がいを持つあるいはその疑いのある高齢者、家族が障害を持つ世帯等多問題を抱える世帯への支援が多くなっており、課題となっている。</li> <li>周囲の親族や知人等による当事者への支援が滞るケースや当事者自身に課題の自覚がなく、介入や支援が長期化あるいは関係機関へのつなぎに時間を要する支援が多くなっており、課題となっている。</li> <li>当事者を含めた家族間のコミュニケーション不足等により、本来であれば家族間で解決しうる課題についても包括の支援が必要となるケースが多い。</li> </ul>
	興津川	<ul style="list-style-type: none"> <li>団地では高齢者世帯だけでなく児童や精神疾患患者を含む世帯、外国人の居住者が目立つ。地縁組織の意識が高く相互の協力関係が構築されているため、こうした関わりを支援していくことが重要である。</li> <li>地区によっては見守り啓発への取り組みを行っており、高齢者の状態が把握しやすく継続的な関わりの中での関係を維持していくことが重要である。</li> <li>自助・互助の意識が高い故に問題が重篤化してから相談があることも多く、継続的に地縁組織の定例会等に出席することで更なる関係を構築し、高齢者に関する情報の把握に努めることが課題となっている。</li> </ul>
	両河内	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少と少子高齢化が著しく医療・福祉・介護等、サービス資源が少なくサービスを受けにくい山間地であるため、より地域での共助の取組が重要である。</li> <li>若年層の圏域外への流出が深刻になる中、人口が減少しても安心して生活できるよう地域住民主体で地域づくりに取り組むことが重要である。男性の居場所発足など取組が進む中、継続的な後方支援を行っていく。</li> <li>事業所等関係機関が顔を合わせて意見交換をする場の創出が課題となっている。また、当該連携が地域へつながるような仕組みを構築する必要がある。</li> </ul>
	港南	<ul style="list-style-type: none"> <li>独居高齢者、高齢者世帯、8050世帯が多くなり、複合的な問題を抱える相談が増えている。</li> <li>地域のつながりが希薄になり孤立している住民（高齢者、高齢者以外）の存在が表面化してきているが、支援につながりにくい。</li> <li>問題が顕在化してからの相談（認知症、精神疾患、生活困窮）が増えている。</li> </ul>



区	日常生活圏域名	課題
清水	岡船越	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域によって生活支援等地域住民主体の活動が盛んに行われているが、総合事業や介護保険制度等を利用する高齢者への支援についてケアマネ等との情報共有ができておらず、効率的な支援に結び付いていないことが課題となっており、センターとして支援していくことが重要である。</li> <li>圏域全体では商店なども比較的多いが、地域によっては近隣に商店がなく買い物等が困難な高齢者が増える可能性もあり、地域差を考慮した対応が重要である。</li> </ul>
	高部	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域によっては高齢者世帯や独居高齢者世帯の孤立化が進んでおり、地域とのつながりが希薄である。そのため、高齢者自身が課題を先送りにするなど、課題が表面化したときには高齢者自身だけでは解決できない複雑で困難な事例になっていることが多く、早期発見・早期把握が課題となっている。</li> <li>高齢化率が上昇傾向にあるが、後期高齢者の割合は比較的低い。介護予防の取組だけでなく、住民主体の生活支援、居場所等の参加を促し、センターとしても積極的に支援していくことが重要である。</li> <li>サロン活動や生活支援を実施する住民主体の活動について支援を行うとともに、そこで得られる高齢者に関する情報を個別の支援につなげていくこと、地縁組織との連携も深め対応していくことが重要である。</li> </ul>
	飯田庵原	<ul style="list-style-type: none"> <li>独居、身寄りなし、認知症、精神障害、家族問題等、複数の問題を抱える高齢者等世帯の相談ケースが増えていることから、適切な時期に課題解決に必要な関係機関との連携を図り支援を行うことが重要である。</li> <li>男性介護者が増えていく現状があり、介護負担の増大や孤立しやすい傾向にあるため、これらの負担感を軽減する手段の検討が課題となっている。</li> <li>認知症高齢者が増えていく中、認知症高齢者への理解や対応方法、予防に対する働きかけと同時に、見守り体制として今後の社会を支えていく若年層へアプローチしていくことが重要である。</li> </ul>
	松原	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化に伴い住民同士のつながりが弱くなり、生活のちょっとした困りごとが解決できずに、地域から孤立している住民が現れている。地区によって買い物支援等の取組は進められているが、こういった住民主体の活動を支援していくことが重要である。</li> <li>公的サービスだけでは対応できない制度の狭間にある人や、高齢、障がい、経済的困窮などの理由から複数の問題を抱える人への支援のためには、地縁組織及び専門機関など福祉の枠を超えた様々な機関とのネットワークを拡充し、課題解決に向けた連携が重要である。</li> <li>重度化する前に、民間企業等から気になる世帯の情報が入るような関係作りが必要となっている。また、寄せられた相談に対応していくため専門機関とケース等を通して関わりを作っていくことが重要である。</li> </ul>
	有度	<ul style="list-style-type: none"> <li>地縁組織の活動は活発であるが、他地域から転入してきた方も多く近所付き合いが希薄な地域もある。大型マンション建設により人口増も予測されるが、高齢化は進んでおり、既存の地区活動の存続が危ぶまれている。</li> <li>バス等の交通インフラが不足しており、外出の機会が減ったり、通院や買い物に支障をきたしたりしている高齢者が増加傾向にあり課題となっている。</li> <li>高齢者世帯・独居高齢者が多く、その子ども世代は遠方にいるため介護者不在の高齢者が増えており、地域住民主体の見守り活動や居場所、認知症に関する正しい知識を広める普及活動が重要となっている。</li> </ul>
	蒲原由比	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の地縁・血縁の関係が強く、同一人物の相談が多方面から届くケースも多い。しかし当事者自身が支援を求めず重度化するケースも多く、適時適切にサービス導入が受け入れられるように正しい介護や福祉についての情報提供が広く住民にできるような働きかけが必要である。</li> <li>高齢ドライバー問題を含め、通院や買い物に関しての支援が課題になっている。公共のバス路線の縮小により適切な医療が受けづらく、活動や参加の場への外出ができずにフレイルの問題が生じている。地域団体の中で巡回バスを実施する等の検討がされているが、継続的な支援が重要である。</li> <li>S型デイサービスやしそ〜かでん伝体操等をきっかけに介護予防の意識が高い高齢者が増えてきているが、自主的な活動として取り組む担い手が自身の高齢化により継続困難になること、就労継続年齢が高くなり、担い手としての役割を引き継ぐ世代に後継者が見つからないことが課題となっている。</li> </ul>



## (6) 介護サービス給付分析から見る圏域の特徴

区	日常生活圏域名	課題
葵	城西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均よりも低い。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問看護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	安西番町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	城東	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも低い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所リハ」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高く、特に「特定施設入居者生活介護」の利用率が高い。</li> </ul>
	伝馬町横内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均より低い。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」の利用率が低いが、「認知症対応型通所介護」の利用率は高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高い。</li> </ul>
	城北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも低い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」の利用率が低く、「通所リハ」の利用率は高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	千代田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高い。</li> </ul>
	長尾川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」の利用率が低く、「認知症対応型通所介護」の利用率は高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高い。</li> </ul>
	美和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
	賤機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	安倍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均より高く、特に「地域密着型特養」の利用率が高い。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」の利用率が低い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
服織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所リハ」の利用率が低い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>	

区	日常生活圏域名	課題
葵	藁科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも高い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均よりも高く、特に「特養」の利用率が高い。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」「訪問看護」「通所リハ」の利用率が低く、「短期入所」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
	井川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも低い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」「訪問看護」「通所リハ」の利用率が低く、「短期入所」の利用が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
駿河	小鹿豊田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	八幡山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも低い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均よりも低い。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	大谷久能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも高い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」「通所介護」の利用率が低く、「小規模多機能型居宅介護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	大里中島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	大里高松	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高く、特に「地域密着型特定施設」の利用率が高い。</li> </ul>
	長田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	丸子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも高い。</li> <li>・施設サービスの利用者率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
清水	港北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	興津川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも高い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均よりも高く、特に「特養」の利用率が高い。</li> <li>・在宅サービスでは「通所介護」「短期入所」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>

区	日常生活圏域名	課題
清水	両河内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均よりも高い。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均よりも高く、特に「特養」の利用率が高い。</li> <li>・在宅サービスでは「短期入所」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
	港南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率は市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	岡船越	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は低い。</li> <li>・在宅サービスでは「小規模多機能型居宅介護」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高い。</li> </ul>
	高部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所リハ」の利用率が高く、「小規模多機能型居宅介護」では低い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	飯田庵原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所リハ」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>
	松原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービス利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービス別の利用率では市平均的である。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より高い。</li> </ul>
	有度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービスの利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「通所リハ」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均的である。</li> </ul>
	蒲原由比	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり費用額は市平均的である。</li> <li>・施設サービス利用率は市平均的である。</li> <li>・在宅サービスでは「訪問介護」「訪問看護」「通所介護」「短期入所」の利用率が高い。</li> <li>・居住系サービスの利用率は市平均より低い。</li> </ul>

### 3 地域密着型サービスの日常生活圏域別見込量

区	日常生活圏域名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）			夜間対応型訪問介護（人）			認知症対応型通所介護（回） ※介護予防サービス分含む		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
葵	城西	25	26	26	78	78	78	3,505	3,505	3,505
	安西番町	0	0	0	0	0	0	3,910	3,910	3,910
	城東	50	51	52	52	52	52	2,427	2,427	2,427
	伝馬町横内	38	38	39	26	26	26	9,708	9,708	9,708
	城北	50	51	52	140	140	140	3,910	3,910	3,910
	千代田	100	102	104	39	39	39	4,719	4,719	4,719
	長尾川	13	13	13	52	52	52	2,966	2,966	2,966
	美和	0	0	0	13	13	13	5,798	5,798	5,798
	賤機	0	0	0	26	26	26	5,258	5,258	5,258
	安倍	0	0	0	0	0	0	674	674	674
	服織	13	13	13	0	0	0	2,157	2,157	2,157
	藁科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駿河	小鹿豊田	0	0	0	65	65	65	3,640	3,640	3,640
	八幡山	13	13	13	65	65	65	2,427	2,427	2,427
	大谷久能	0	0	0	13	13	13	1,079	1,079	1,079
	大里中島	25	26	26	39	39	39	3,910	3,910	3,910
	大里高松	0	0	0	52	52	52	3,910	3,910	3,910
	長田	0	0	0	26	26	26	5,798	5,798	5,798
	丸子	0	0	0	26	26	26	5,123	5,123	5,123
清水	港北	0	0	0	13	13	13	1,483	1,483	1,483
	興津川	0	0	0	0	0	0	539	539	539
	両河内	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	港南	13	13	13	13	13	13	2,022	2,022	2,022
	岡船越	13	13	13	0	0	0	1,753	1,753	1,753
	高部	50	51	52	0	0	0	135	135	135
	飯田庵原	13	13	13	13	13	13	944	944	944
	松原	25	26	26	26	26	26	5,258	5,258	5,258
	有度	135	139	145	39	39	39	2,427	2,427	2,427
	蒲原由比	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	576	588	600	816	816	816	85,480	85,480	85,480	
事業所数	3	3	3	1	1	1	24	24	24	

区	日常生活圏域名	小規模多機能型居宅介護（人） ※介護予防サービス分含む			看護小規模多機能型居宅介護（人）			地域密着型通所介護（回）		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
葵	城西	220	245	259	119	125	151	13,118	13,606	13,893
	安西番町	245	274	290	193	203	246	10,888	11,293	11,531
	城東	284	317	336	30	31	38	11,282	11,702	11,948
	伝馬町横内	362	404	427	119	125	151	13,512	14,015	14,310
	城北	271	303	320	252	265	321	19,940	20,682	21,117
	千代田	504	562	595	74	78	94	12,069	12,518	12,781
	長尾川	271	303	320	45	47	57	9,183	9,524	9,725
	美和	155	173	183	45	47	57	4,067	4,218	4,307
	賤機	620	692	732	208	219	264	12,594	13,062	13,337
	安倍	90	101	107	0	0	0	3,148	3,266	3,334
	服織	388	432	458	15	16	19	10,626	11,021	11,253
	藁科	129	144	153	0	0	0	5,903	6,123	6,252
	井川	13	14	15	0	0	0	394	408	417
	駿河	小鹿豊田	504	562	595	59	62	76	21,383	22,178
八幡山		388	432	458	0	0	0	8,002	8,300	8,475
大谷久能		297	331	351	45	47	57	4,067	4,218	4,307
大里中島		310	346	366	163	172	208	10,626	11,021	11,253
大里高松		594	663	702	74	78	94	17,185	17,824	18,200
長田		543	605	641	297	312	378	6,428	6,667	6,807
丸子		762	851	897	45	47	57	4,591	4,762	4,862
清水	港北	362	404	427	134	141	170	12,462	12,926	13,198
	興津川	233	259	275	15	16	19	4,985	5,170	5,279
	両河内	0	0	0	0	0	0	2,624	2,721	2,779
	港南	362	404	427	352	372	452	11,806	12,246	12,504
	岡船越	413	461	488	237	250	302	8,265	8,572	8,752
	高部	129	144	153	30	31	38	6,034	6,259	6,391
	飯田庵原	401	447	473	208	219	264	15,742	16,328	16,671
	松原	543	605	641	163	172	208	19,675	20,412	20,840
	有度	349	389	412	282	297	359	11,151	11,565	11,809
	蒲原由比	26	29	31	0	0	0	10,757	11,157	11,392
計	9,768	10,896	11,532	3,204	3,372	4,080	302,507	313,764	320,369	
事業所数	37	40	40	14	17	17	121	124	127	

区	日常生活圏域名	認知症対応型共同生活介護（人） ※介護予防サービス分含む			地域密着型特定施設 入居者生活介護（人）			地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護（人）		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
葵	城西	694	694	694	257	272	272	26	26	33
	安西番町	756	756	756	68	71	71	13	13	17
	城東	657	657	657	135	143	143	39	39	50
	伝馬町横内	756	756	756	54	57	57	13	13	17
	城北	1,116	1,116	1,116	27	29	29	26	26	33
	千代田	1,054	1,054	1,054	14	14	14	13	13	17
	長尾川	583	583	583	0	0	0	0	0	0
	美和	298	298	298	27	29	29	155	155	200
	賤機	1,079	1,079	1,079	41	43	43	91	91	117
	安倍	198	198	198	14	14	14	192	192	250
	服織	409	409	409	122	129	129	0	0	0
	藁科	186	186	186	14	14	14	0	0	0
	井川	37	37	37	0	0	0	39	39	50
駿河	小鹿豊田	1,203	1,203	1,203	54	57	57	0	0	0
	八幡山	657	657	657	54	57	57	0	0	0
	大谷久能	484	484	484	0	0	0	0	0	0
	大里中島	955	955	955	41	43	43	26	26	33
	大里高松	1,551	1,551	1,551	318	342	342	0	0	0
	長田	1,079	1,079	1,079	81	86	86	78	78	100
	丸子	533	533	533	95	100	100	91	91	117
清水	港北	744	744	744	149	157	157	13	13	17
	興津川	521	521	521	27	29	29	13	13	17
	両河内	99	99	99	0	0	0	0	0	0
	港南	756	756	756	135	143	143	0	0	0
	岡船越	967	967	967	41	43	43	0	0	0
	高部	719	719	719	0	0	0	0	0	0
	飯田庵原	694	694	694	81	86	86	0	0	0
	松原	1,302	1,302	1,302	68	71	71	0	0	0
	有度	1,290	1,290	1,290	81	86	86	0	0	0
	蒲原由比	583	583	583	54	57	57	0	0	0
計	21,960	21,960	21,960	2,052	2,172	2,172	828	828	1,068	
事業所数	118	118	118	6	7	7	3	3	4	

#### 4 介護サービスの種類及びその解説（介護保険法に定めるサービス種類）

サービスの種類の区分	説 明
介護給付	要介護者のサービス利用に伴い支給する保険給付
(1) 居宅サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次の①～⑫のサービスの総称</li> <li>・ 身近な地域を基本に提供する地域密着型サービスに対し、広域的に提供するサービス</li> <li>・ 入所して利用する施設サービスに対して、居宅で利用するサービス</li> </ul>
①訪問介護（ホームヘルプサービス）	ホームヘルパーが訪問して身体介護、日常生活援助などを行うサービス
②訪問入浴介護	移動入浴車で訪問して入浴の介護を行うサービス
③訪問看護	医師の指示のもと看護師などが訪問して床ずれの手当てや点滴の管理などを行うサービス
④訪問リハビリテーション	医師の指示のもと理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が訪問して機能訓練を行うサービス
⑤居宅療養管理指導	医師や薬剤師などの訪問による、薬の飲み方、食事などの療養上の管理や指導
⑥通所介護（デイサービス）	日帰りで行う食事、入浴、機能訓練などのサービス
⑦通所リハビリテーション（デイケア）	医師の指示のもと介護老人保健施設や病院、診療所において日帰りで行う、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士によるリハビリ（機能回復訓練）
⑧短期入所生活介護（ショートステイ）	介護老人福祉施設などに短期間入所する要介護者に、食事、入浴、その他日常生活上の介護や機能訓練を行うサービス
⑨短期入所療養介護（ショートステイ）	介護老人保健施設などに短期間入所する要介護者に、医学的管理のもとで日常生活上の介護や機能訓練を行うサービス
⑩特定施設入居者生活介護 【居住系サービス】	有料老人ホームなどの入居者に、食事、入浴などの介護や機能訓練を行うサービス（定員 30 人以上）
⑪福祉用具貸与	車いす、床ずれ防止用具、歩行器、特殊寝台などを貸与するサービス
⑫特定福祉用具販売	排泄（腰掛便座等）や入浴（入浴用いす、すのこ等）の用に供する福祉用具の販売（購入した場合の購入費を支給）



サービスの種類の区分	説明
介護給付	要介護者のサービス利用に伴い支給する保険給付
<p>(2) 地域密着型サービス</p> <p>①定期巡回・随時対応型訪問介護看護</p> <p>②夜間対応型訪問介護</p> <p>③認知症対応型通所介護</p> <p>④小規模多機能型居宅介護</p> <p>⑤認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 【居住系サービス】</p> <p>⑥地域密着型特定施設入居者生活介護 【居住系サービス】</p> <p>⑦地域密着型介護老人福祉施設入所者 生活介護(特別養護老人ホーム) 【施設サービス】</p> <p>⑧看護小規模多機能型居宅介護</p> <p>⑨地域密着型通所介護</p>	<p>・次の①～⑨のサービスの総称</p> <p>・認知症や重度の要介護状態になっても、住み慣れた地域で生活できるよう、身近な地域を基本に提供するサービス</p> <p>訪問介護と訪問看護が連携しながら、定期的な巡回や随時の通報による訪問を24時間体制で提供するサービス</p> <p>夜間に定期的な巡回や随時の通報による訪問を行うサービス</p> <p>認知症の要介護者に、日帰りで食事、入浴、機能訓練などを行うサービス</p> <p>通いを中心に、訪問や宿泊のサービスを組み合わせた多機能なサービス</p> <p>認知症の要介護者を対象とし、5～9人の共同生活を通じて、日常生活上の支援や介護を行うサービス</p> <p>有料老人ホームなどの入居者に、食事、入浴などの介護や機能訓練を行うサービス(定員29人以下)</p> <p>原則要介護3～5の人が入所する施設で、食事、入浴などの介護や機能訓練を行うサービス(定員29人以下)</p> <p>小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせること で、介護と看護を一体的に提供するサービス</p> <p>定員18人以下の小規模な事業所で提供する通所介護</p>
(3) 住宅改修	手すりの取り付け、段差の解消、滑り止め、和式便器から洋式便器への取り換え等を行った場合に、改修費を支給する
(4) 居宅介護支援	介護サービス等を適切に利用できるよう、サービスの種類、内容等を定めた居宅サービス計画(ケアプラン)を作成するとともに、サービス事業者等との連絡調整その他便宜を行う。

サービスの種類の区分	説明
介護給付	要介護者のサービス利用に伴い支給する保険給付
(5) 介護保険施設サービス	次の①～④の施設に入所して利用するサービスの総称
①介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 【施設サービス】	原則要介護3～5の人が入所する施設で、食事、入浴などの介護や機能訓練を行うサービス(入所定員が30人以上)
②介護老人保健施設 【施設サービス】	病状が安定し、リハビリや介護が必要な人が入所する施設で、医学的な管理のもと看護や介護、機能訓練を行うサービス
③介護医療院 【施設サービス】	慢性期の医療、介護ニーズへの対応のため「日常的な医学管理が必要な重介護者の受入れ」や「看取り、ターミナル」等の機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた新たな介護保険施設
④介護療養型医療施設 【施設サービス】	急性期の治療が終わり、病状が安定しているものの長期間にわたり療養が必要な人が入所する医療施設(病院)で、医療の提供や看護、介護、機能訓練を行うサービス

サービスの種類の区分	説明
予防給付	要支援者のサービス利用に伴い支給する保険給付
(1) 介護予防サービス	次の①～⑩のサービスの総称
①介護予防訪問入浴介護	各サービスについて介護予防を目的として要支援者に提供するもの
②介護予防訪問看護	
③介護予防訪問リハビリテーション	
④介護予防居宅療養管理指導	
⑤介護予防通所リハビリテーション	
⑥介護予防短期入所生活介護	
⑦介護予防短期入所療養介護	
⑧介護予防特定施設入居者生活介護 【居住系サービス】	
⑨介護予防福祉用具貸与	
⑩特定介護予防福祉用具購入	
(2) 地域密着型介護予防サービス	次の①～③のサービスの総称
①介護予防認知症対応型通所介護	各サービスについて介護予防を目的として要支援者に提供するもの
②介護予防小規模多機能型居宅介護	
③介護予防認知症対応型共同生活介護【居住系サービス】	
(3) 介護予防住宅改修	介護予防を目的として要支援者に提供する住宅改修
(4) 介護予防支援	地域包括支援センターにおいて、介護予防サービス等を適切に利用できるようなサービスの種類、内容等を定めた介護予防サービス計画(ケアプラン)を作成するとともに、サービス事業者等との連絡調整その他便宜を行う。

## 5 高齢者保健福祉計画（老人福祉計画）・介護保険事業計画策定根拠（法律抜粋）

老人福祉法 （昭和38年 法律第133号） （抄）

（市町村老人福祉計画）

第20条の8 市町村は、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業（以下「老人福祉事業」という。）の供給体制の確保に関する計画（以下「市町村老人福祉計画」という。）を定めるものとする。

2～6 （略）

7 市町村老人福祉計画は、介護保険法第117条第1項に規定する市町村介護保険事業計画と一体のものとして作成されなければならない。

8 市町村老人福祉計画は、社会福祉法第107条に規定する市町村地域福祉計画その他の法律の規定による計画であって老人の福祉に関する事項を定めるものと調和が保たれたものでなければならない。

9・10 （略）

介護保険法 （平成9年 法律第123号） （抄）

（市町村介護保険事業計画）

第117条 市町村は、基本指針に即して、**3年を1期**とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画（以下「市町村介護保険事業計画」という。）を定めるものとする。

2～5 （略）

6 市町村介護保険事業計画は、老人福祉法第20条の8第1項に規定する市町村老人福祉計画と一体のものとして作成されなければならない。

7、8 （略）

9 市町村介護保険事業計画は、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律第5条第1項に規定する市町村計画との整合性の確保が図られたものでなければならない。

10 市町村介護保険事業計画は、社会福祉法第107条に規定する市町村地域福祉計画、高齢者の居住の安定確保に関する法律第4条の2第1項に規定する高齢者居住安定確保計画その他の法律の規定による計画であって要介護者等の保健、医療、福祉又は居住に関する事項を定めるものと調和が保たれたものでなければならない。

11～13 （略）

**6 静岡市健康福祉審議会・同高齢者保健福祉専門分科会・同介護保険専門分科会委員名簿**（令和3年3月1日現在。五十音順、敬称略）

（1）静岡市健康福祉審議会

氏名	所属団体名等
早川 清文	市議会 副議長
瀧 義弘	静岡市自治会連合会 会長
遠藤 日出夫	静岡市老人クラブ連合会 会長
浅井 哲朗	静岡市私立保育園長会 理事
松本 克巳	静岡市私立幼稚園連合会 会長
島本 光臣	静岡市立静岡病院 名誉院長
服部 邦子	静岡市身体障害者団体連合会 副理事長
佐野 可代子	静岡市清水手をつなぐ育成会 会長
苦竹 幸枝	静岡市静心会 理事
三重野 隆志	静岡市社会福祉協議会 会長
梶谷 浩	静岡市民生委員児童委員協議会 会長
村上 仁	静岡市清水医師会 監事
豊田 和茂	静岡市静岡歯科医師会 副会長
秋山 欣三	静岡市薬剤師会 会長
石川 茂吏	静岡県弁護士会
古井 慶治	静岡県社会福祉士会
南条 美穂	静岡市校長会
相原 真人	静岡福祉大学 教授
白木 賢信	常葉大学 教授
井上 健一郎	静岡県立大学 教授
東野 定律	静岡県立大学 教授
江原 勝幸	静岡県立大学短期大学部 准教授
富安 眞理	静岡県立大学 教授
若月 雄介	市民委員
桜井 知世	市民委員
佐々木 敏明	市民委員
栗田 よしみ	市民委員
原川 雅代	市民委員
竹内 光子	市民委員

(2) 静岡市健康福祉審議会高齢者保健福祉専門分科会

氏名	所属団体名等
内田 全城	常葉大学 准教授
遠藤 日出夫	静岡市老人クラブ連合会 会長
亀澤 義高	静岡市民生委員児童委員協議会 副会長
北島 啓詞	静岡市社会福祉協議会 地域福祉推進課長
木村 綾	静岡県社会福祉士会
栗田 よしみ	市民委員
小林 晃子	静岡県作業療法士会
鈴木 研一郎	静岡市静岡医師会 副会長
竹内 光子	市民委員
田宮 文雄	静岡市自治会連合会 副会長
中村 直保	駿河区地区社会福祉協議会連絡会 副会長
原川 雅代	市民委員
東野 定律	静岡県立大学
望月 亮	静岡市清水歯科医師会 副会長

(3) 静岡市健康福祉審議会介護保険専門分科会

氏名	所属団体名等
石川 茂吏	静岡県弁護士会
石田 幸彦	静岡市自治会連合会 常任理事
奥田 都子	静岡県立大学短期大学部 准教授
長田 正章	清水薬剤師会 理事
小澤 真浩	静岡市社会福祉協議会 介護事業部長
栗田 よしみ	市民委員
宗 幹之	静岡市清水医師会 理事
杉山 隆子	清水介護保険事業者連絡会
島村 博章	静岡市民生委員児童委員協議会 副会長
高山 初美	清水介護家族の会 副会長
田中 博子	静岡介護者きずなの会 副会長
富安 真理	静岡県立大学 教授
原川 雅代	市民委員
八木 大英	静岡市静岡医師会 理事
若月 雄介	市民委員

## 7 計画策定経過

年 月 日	会 議 等	備 考
令和2年 6月29日	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画見直し策定のための実態調査報告書等送付	
9月16日	第1回健康長寿政策推進会議（書面開催）	
9月24日	第1回高齢者保健福祉・介護保険合同専門分科会	
11月16日	第2回健康長寿政策推進会議	
11月26日	第2回高齢者保健福祉・介護保険合同専門分科会	
12月7日 ～ 1月7日	計画案に係るパブリックコメント	意見提出者数：220人 意見件数：302件
令和3年 2月9日	第3回健康長寿政策推進会議	
2月19日	第3回高齢者保健福祉・介護保険合同専門分科会	
3月2日	第1回健康福祉審議会（書面開催）	

静岡市健康長寿のまちづくり計画（中間見直し）  
＜静岡市第9期高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画＞  
令和3年3月発行

発行：静岡市 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

編集：静岡市保健福祉長寿局

地域包括ケア推進本部

電話054-221-1576

E-mail:chiikikea@city.shizuoka.lg.jp

健康福祉部 健康づくり推進課

電話054-221-1571

E-mail:kenkousuishin@city.shizuoka.lg.jp

健康福祉部 高齢者福祉課

電話054-221-1586

E-mail:koureifukushi@city.shizuoka.lg.jp

健康福祉部 介護保険課

電話054-221-1202

E-mail:kaigohoken@city.shizuoka.lg.jp

印刷：池田屋印刷株式会社







